



伊予銀行

今後の経営の方向性について

2015年度

中期経営計画

～ F i r s t S t a g e f o r 1 5 0 ～

(平成27年4月～平成30年3月)

2015年度中期経営計画

- 「瀬戸内圏域お客さま満足度No.1の金融サービスグループ」を目指してまいります。

2015年度中期経営計画（First Stage for 150）の進捗状況

基本方針①～新たな成長戦略への挑戦～

個人戦略

- 保険プラザ開設
- 預り資産販売態勢刷新

法人戦略

- 事業承継・M & A推進室設置
- プライベートバンキング室設置

地域戦略

- ベンチャー応援ファンド設立
- 観光ファンド設立

市場運用戦略

- 市場営業室での運用強化

基本方針②～経営資源の最適化～

ICT戦略

- ICTを活用したお客さまとの接点拡大

BPR戦略

- 業務効率化と事務処理削減

店舗・ 営業態勢戦略

- 次世代型店舗への移行

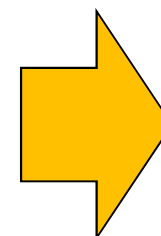
人財戦略

- ダイバーシティへの取り組み

中期経営計画の数値目標

- 経営環境の急変を受け、数値目標を一部修正いたしました。
- 環境は厳しいものの、過去水準と比較して高水準の利益確保を目指してまいります。

項 目	27年度実績	29年度 当初目標	29年度 修正目標
当期純利益	240億円	250億円	<u>220億円</u>
総預金等平均残高	5兆3,427億円	5兆5,400億円	<u>5兆4,500億円</u>
総貸出金平均残高	3兆9,028億円	4兆650億円	4兆650億円
連結預り資産残高	4,649億円	5,700億円	5,700億円
コアOHR	59.79%	60.0%以下	<u>65.0%以下</u>
連結総自己資本比率	15.42%	15.0%以上	15.0%以上
不良債権比率	1.64%	2.0%以下	2.0%以下
ROE（株主資本ベース）	6.40%	6.0%以上	<u>5.0%以上</u>

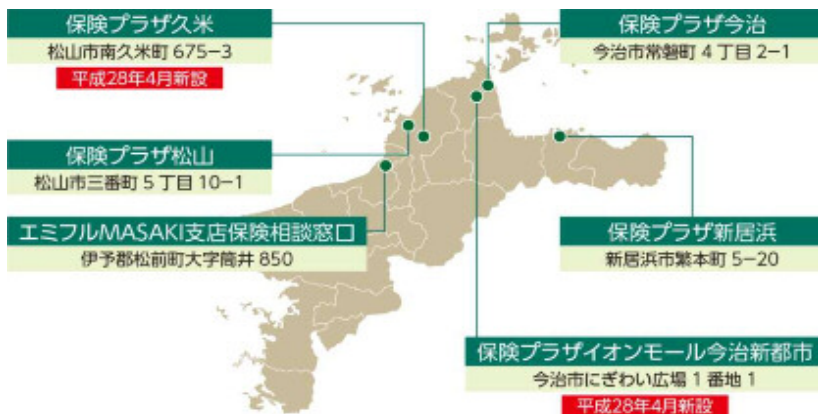


お客さまのライフプランに応じたサポート

- 本年4月に「いよぎん保険プラザ」を2拠点開設いたしました。
- 預り資産の販売態勢を刷新し、お客さまの資産運用ニーズにお応えしてまいります。

いよぎんの保険

- 利便性の高い店舗で専門スタッフがライフプランに応じた「生活上の安心」をご提案



資産運用の利便性向上

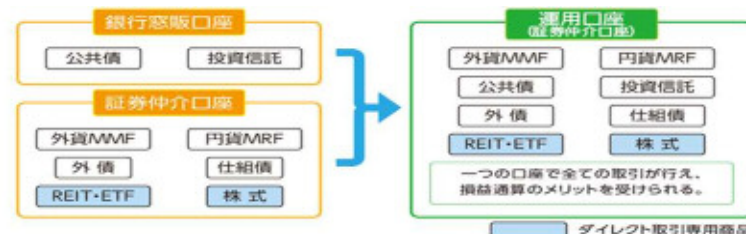
- タブレット端末を用いた預り資産の販売開始



各種取引の受付

- ・ 口座開設
- ・ 投資信託の募集、解約
- ・ 積立投信の契約
- ・ 債券の購入、解約

- 銀行窓口での口座を一本化することで、金融商品一体課税のメリットをご提供



いよぎん証券

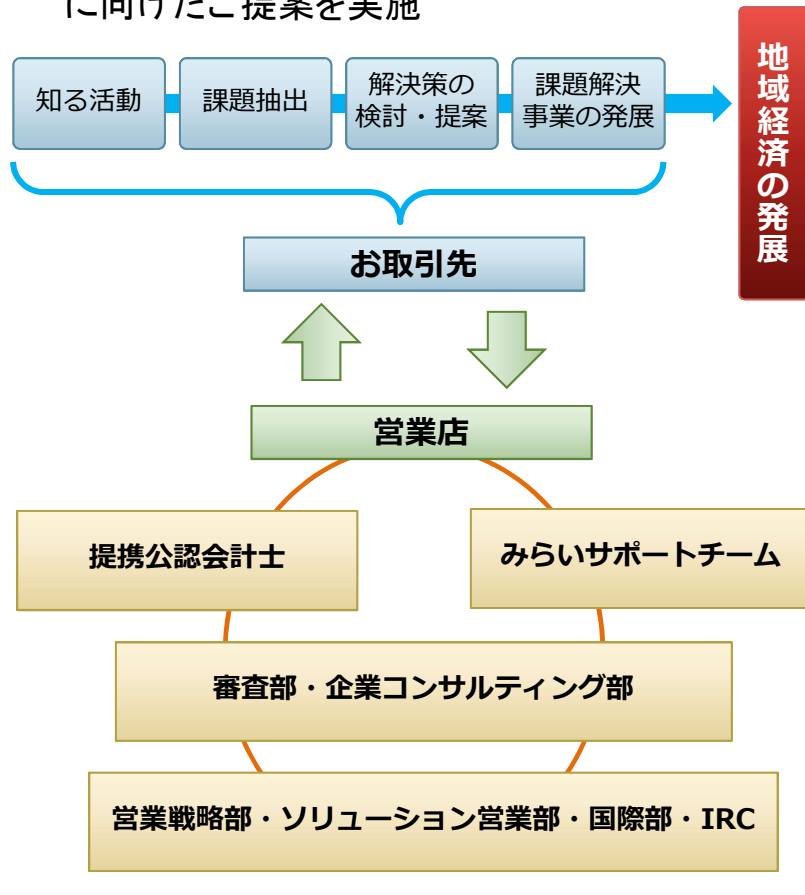
- 銀行本体との連携を強化し、高度な運用ソリューションをご提案

お客さまの事業の発展をサポート

- お客さまの経営課題に対して、いよぎんグループが一体となってソリューションを提供し、事業の発展をサポートしてまいります。

当行の営業推進態勢

- お客さまの事業内容を十分に理解し、課題解決に向けたご提案を実施

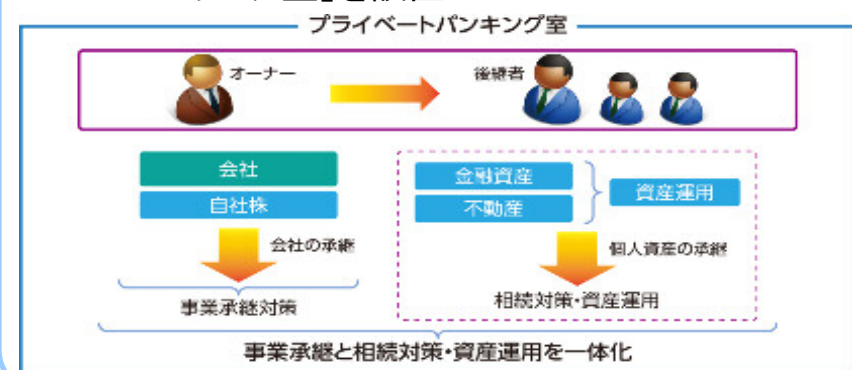


事業承継・M&A支援

- 事業承継・M&Aへのご支援を強化するために、「事業承継・M&A推進室」を設置

プライベートバンキング室

- 相続対策や資産運用をサポートする「プライベートバンキング室」を設置



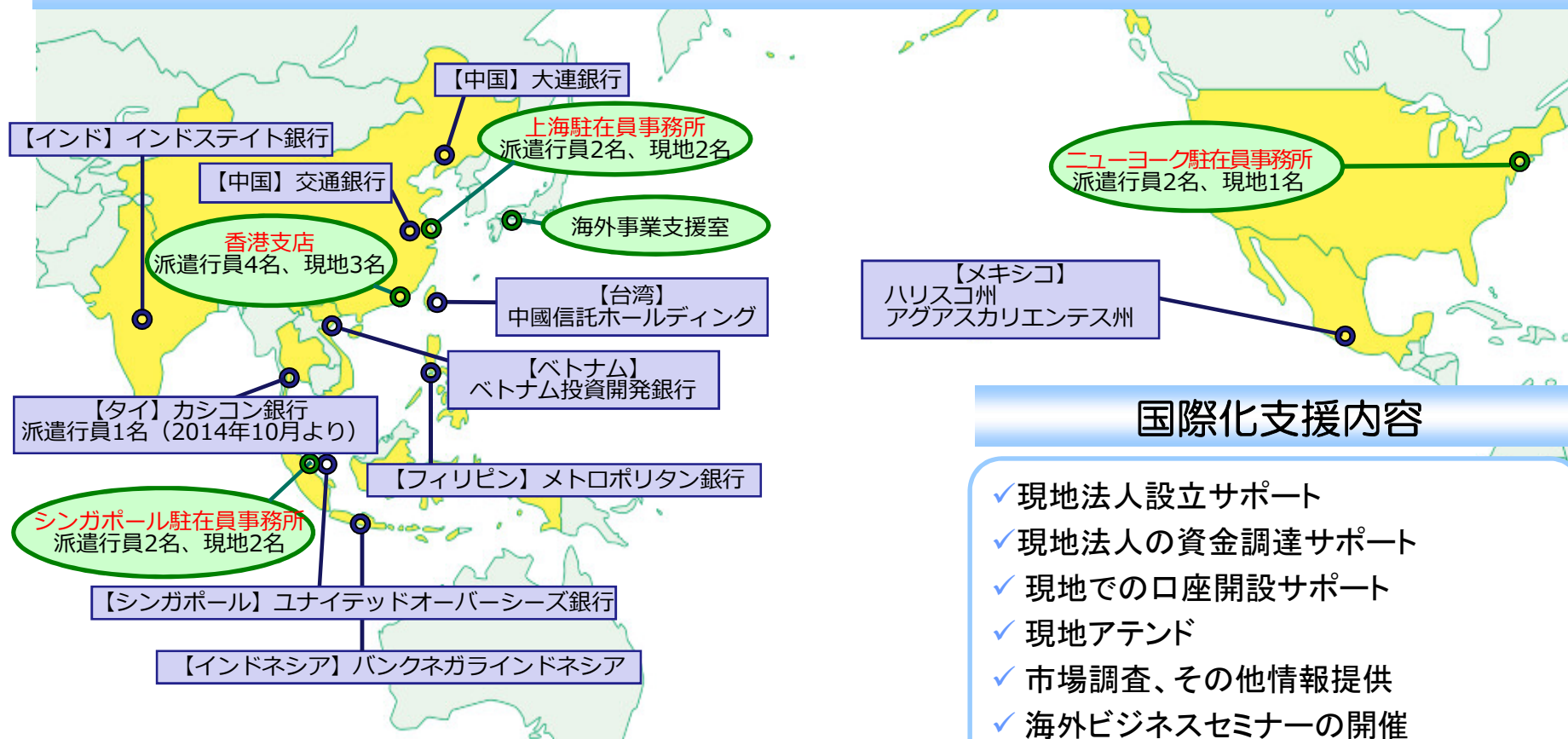
いよぎんリース

- 銀行本体と連携し、お客さまの設備投資ニーズに対して、多様な資金調達手段をご提案

お客さまの国際化をサポート

- 海外4拠点と国内外の金融機関等のネットワークにより、地域やお客さまの国際化をサポートしてまいります。

当行の海外ネットワーク



※インドステイト銀行、ベトナム投資開発銀行、メキシコ・ハリスコ州、アグアスカリエンテス州は国際協力銀行を通じた業務協力

国際化支援内容

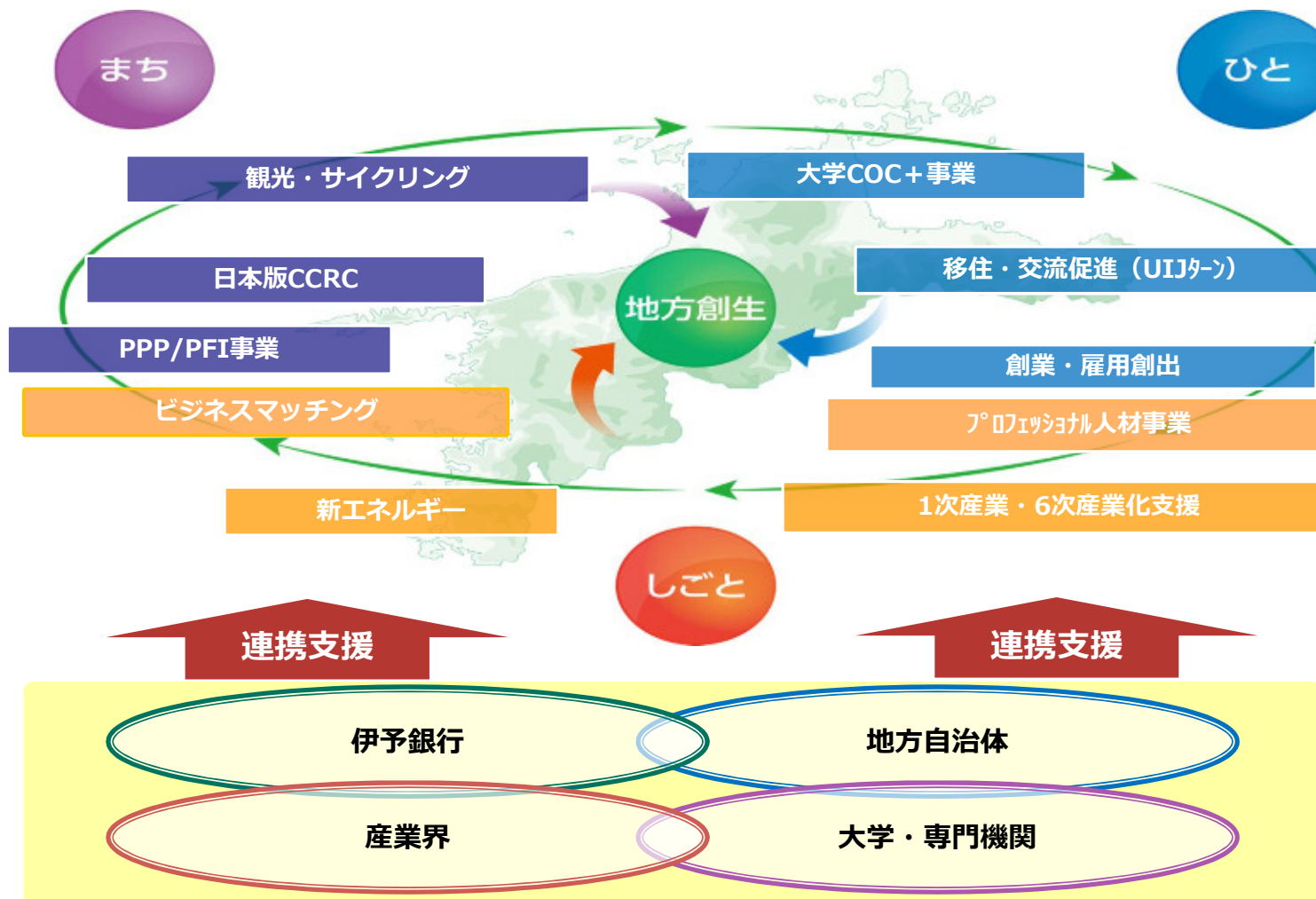
- ✓ 現地法人設立サポート
- ✓ 現地法人の資金調達サポート
- ✓ 現地での口座開設サポート
- ✓ 現地アテンド
- ✓ 市場調査、その他情報提供
- ✓ 海外ビジネスセミナーの開催
- ✓ 海外商談会の開催
- 等

地域経済活性化に向けた取組み



- 産官学金労等による「人口ビジョン・総合戦略」策定会議のメンバーとして積極的に地域経済の発展に向けた取組みを行い、地域の「稼ぐ力」をサポートしてまいります。

地域経済の持続的発展に向けた取組み



ダイバーシティへの取り組み

- 女性の活躍推進を重要な経営課題であると捉え積極的に取り組んでおります。

「女性活躍推進宣言」策定



【目標値】

1. 女性管理職比率10%超
(平成28年3月31日現在 6.86%)
2. 女性の平均勤続年数10年超
(平成28年3月31日現在 10年)

期間: 2015年度中期経営計画
(平成27年4月～30年3月末)

松山市内に事業所内保育所を設置予定

- 女性行員が就業継続できる環境を整備
- 一部を市民の皆さまにもご利用いただくことで、子育て中の女性の就労意欲の喚起も目指す



平成28年4月「イクボス企業同盟」へ加盟

- 新しい時代の理想の上司(イクボス)を育てていこうとする企業のネットワーク

今後の
取組み

全支店長を対象としたイクボス講演の実施

管理監督職層への研修実施



店舗について

- 「小田支店」を移転オープン
- 「大町支店」をリニューアルオープン

商品・サービスについて

- ジュニアNISA
- スマホ用口座開設アプリ
- 「LINE Pay」への電子マネーチャージ機能提供
- 住宅ローンライフサポート団信

地方創生に向けた取組みについて

- 「伊予成長支援ファンド」設立
- 「いよぎん愛媛大学発ベンチャー応援ファンド」設立
- 愛媛大学「社会共創学部」に寄附講座開講
- 「せとうちDMO」と「観光ファンド」設立
- 国内外で多数の商談会開催

CSR活動について

- 伊予銀行社会福祉基金
- 地域文化活動助成制度
- 伊予銀行環境基金「エバーグリーン」
- 「森のあるまちづくり」活動
- いよぎん金融教育教室
- エコノミクス甲子園「愛媛大会」
- IRCニュー・リーダー・セミナー
- 当行女子ソフトボール部「紀の国わかやま国体3位入賞」
- 「愛媛FC」応援イベント
- 愛媛県のサイクリングの魅力を発信

株主の皆さまへの利益還元

- 28年度の年間配当は、普通配当として12円を予定しております。
- 株主さまご優待制度を拡充いたしました。

100株以上1,000株未満保有の株主さま
ご優待品を贈呈（今年度は今治産タオルを贈呈）



1,000株以上保有の株主さま

3つのうちいずれか1つをお選びいただけます

- 愛媛県産品・
TSUBASAプロジェクト連携企画特産品
- 株主さまご優待定期預金
- 寄付



28年度から開始
TSUBASAプロジェクト連携企画特産品

- 各行の地場産品を優待品に追加
- 愛媛県産品を各行の株主さまに、ご案内し、愛媛をPR

今回の連携企画には、当行、千葉銀行、
中国銀行(岡山)、第四銀行(新潟)、
東邦銀行(福島)が参加しております。